

1. 件名: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の核燃料物質使用変更許可申請に係る面談

2. 日時: 令和3年6月11日(金) 10時00分～12時00分

3. 場所: 原子力規制庁10階南会議室※TV会議により実施

#### 4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

菅原企画調査官、本多主任安全審査官、真田安全審査官、矢野安全審査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

保安管理部 施設安全課 技術副主幹 他11名

#### 5. 要旨

(1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(以下「原子力機構」という。)から、令和3年5月14日付けで申請のあった原子力科学研究所における核燃料物質使用変更許可申請について、令和3年6月4日に行った面談での指摘に対し、資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

○JRR-3実験利用棟(第2棟)について、廃棄物容器に収納できない廃棄物に関する火災対策についての記載が確認できないため、今後説明を追加すること。

○プルトニウム研究1棟における核燃料物質の使用の終了に伴う使用の目的及び方法の変更について今後説明すること。

○第4研究棟に追加する液体シンチレーションカウンター、蛍光X線分析装置等の分析装置において、分析装置が持つ核燃料物質の閉じ込めの機能について説明すること。

(3) 原子力機構から、本日の面談を踏まえ、今後対応していく旨の発言があった。

#### 6. 提出資料

- ・プルトニウム研究1棟における解体撤去及び削除する設備に係る核燃料物質使用変更許可申請について
- ・固体封入及び固体密封試料の概略図

- ・第4研究棟における新規追加装置について
- ・第4研究棟の1F燃料デブリの使用例
- ・1F燃料デブリを使用、貯蔵する設備一覧